

TLPでは、東北大学高度教養教育・学生支援機構の提供するカリキュラムに従って、高等教育に関する基礎知識や最新動向を学び、これらの知識を統合しながら、受講者各所属機関の改革課題を考察し、議論し、実践可能な改革案へ高めていきます。下記の領域の下、1年7ヶ月にわたって計180時間以上の活動を行います。

領域	概要	受講時間
必修科目	日本や世界の高等教育政策、リーダーシップ論、教育設計、認証評価、学生発達、学習支援、研究政策、入試改革、国際化戦略など、現在の高等教育の動向として知っておくべき必須の知識と技能を学びます。	60時間
フィールドワーク	国内大学および海外現地（国際学会/会議やワークショップ、セミナーへの参加、または海外の大学や関連機関などの訪問）での研究調査を行います。	35時間
アクション・ラーニング	受講者が設定した各所属機関の改革課題をめぐって、各種セミナーやフィールドワークにおける学びやTLPアドバイザーや他受講者との対話・討論を通して、実現可能性の高い「改革案」の作成・省察・実践を行います。そのために、1年7ヶ月で4回、集中ワークショップを行います。	70時間
選択科目	各受講者が、自身の改革課題に基づき、高等教育政策論、大学ガバナンス・マネジメント論、教育設計論、質保証・学修成果評価論、学生発達・学生支援論、研究マネジメント論、カレントトピックなどから科目を選択し、大学にかかるマネジメントや企画立案、課題解決に必要な知識や技能について学びます。	15時間
計		180時間

都竹茂樹さん

熊本大学
教授システム学
研究センター教授



大学教員になって10年、大学の果たすべき役割を改めて考えたく、プログラムを受講しました。この2年間はアドバイザーの親身で的確なコメント、東北大学の先生・スタッフの温かい支援、高い志を持った受講者との学び合い、国内外の大学への調査訪問など、個人ではなかなか実現できないことを幅広く経験・学ばせていただきました。決して楽なコースではありませんが、ご自身の組織の課題を解決・改革したい方には是非お勧めします。

['18年度修了]

高良要多さん

桃山学院大学
教務部教務課



「所属する大学の共通教育をなんとかしたい。」そんな思いから、プログラムへ参加。様々な学びのリソース、アドバイザーや受講者の忌憚のない意見やアドバイスを通して、「思い」が具体的な「施策」へと変わっていき、実際に共通教育のカリキュラム改革を進めることができました。どのように学内のキーパーソンや教職員を巻き込み、主体を「自分」から「組織（大学）」に変えていくのか、その改革手法をプログラムから学ぶことができました。

['18年度修了]

関沢和泉さん

東日本国際大学
教育改革推進室
准教授・室長兼IR室長



大学は設置形態や履歴により多様な状況を抱えています。このプログラムの優れた点は、各参加者が所属大学の個別文脈の中で自身が取り組む課題を持ち寄り、期間中に解決を試行錯誤し、その過程をアドバイザーの先生方のコメントと共にみんなで共有できることです。また、随所に高等教育を巡る一般的背景を学ぶ機会も設定されており、時代的趨勢と個別文脈を有機的に結び付ける形で、現場に根差した実践知を深めていくことができました。

['16年度修了]

荒木利雄さん

龍谷大学
総務部長兼
業務改善推進室長



このプログラムを通して、他大学の教職員と共に学び合うことができ、大きな資産となるネットワークを形成することができ、自身の成長につながりました。また、各アドバイザーや受講者からいただく貴重なコメントから、多くの新たな知見を得ることができました。私が学び得たこととして、「対話を重視する」ようになったこと、「物事を構造化して考える」習慣が身についたこと、「物事を俯瞰して捉える」ようになったことをあげることができます。

['14年度修了]

TLP

TRANSFORMATIONAL LEADERSHIP PROGRAM in HIGHER EDUCATION

東北大学
高度教養教育・
学生支援機構
大学教育支援センター

Institute
for Excellence
in Higher Education,
Tohoku University



職業実践力育成
プログラム(BP)
認定講座*

教育訓練給付金制度
(専門実践教育訓練)
対象講座**

次世代の大学を
リードしていきたい人のための

【履修証明プログラム】

大学変革 リーダー 育成 プログラム



今、求められる大学変革リーダー

高等教育を取り巻く環境が大きく変化する現在、大学マネジメントの高度化・複雑化が進み、大学教職員の専門能力の育成・向上に具体的で実効的なノウハウが求められています。TLPは、各大学の使命や役割を踏まえ、大学の特色や強みを生かした効果的な組織マネジメントを推進するために、現職の大学教職員、または今後大学など高等教育関連機関での職を目指す者、高等教育の教育研究マネジメントに関心のある者などを広く対象とし、日本の大学変革を支え得る専門知識や技能、姿勢を備えたリーダーシップ力を醸成することを目的としています。

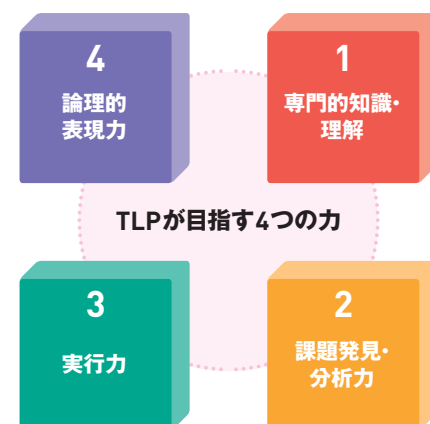
POINT 1 TLPの5つの特徴

- 1 一流講師陣のセミナーをe-ラーニングで受講する柔軟な学びの場を実現
- 2 対面型セミナーおよび実践的ワークショップで最新の知識・技能を習得
- 3 高等教育政策・実践に通じた経験豊かなアドバイザーが改革案作成を支援
- 4 国内大学調査・海外現地調査を通し、最新事例を現場で学習
- 5 課題研究を通して、各所属機関が抱える実践的課題を段階的に改善・改革



POINT 2 TLPの到達目標

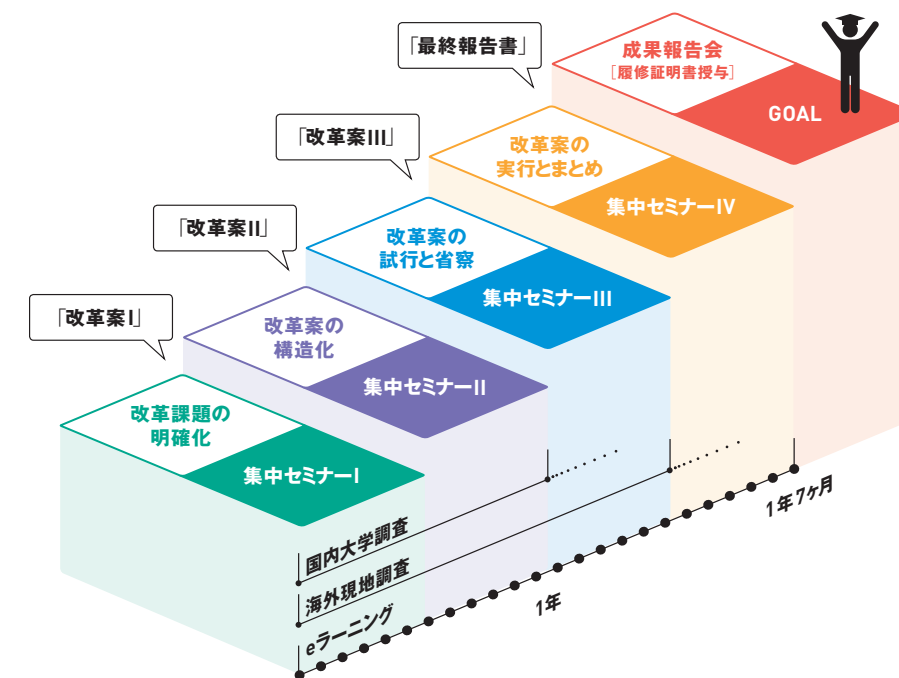
- 1 専門的知識・理解 高等教育に関する幅広い知識と最先端の動向を理解する
- 2 課題発見・分析力 具体的・現実的な課題を把握し、背景にある要因を分析し、構造化する
- 3 実行力 課題解決に向けて、組織に主体的に働きかける実行力を身に付ける
- 4 論理的表現力 分析内容や自分の考えなどについて、口頭および筆記にて論理的に表現する



POINT 3

TLPでの改革の立案と実行

TLPでは、各受講者が所属機関における現実的な課題を明確化し、その解決に向けて「改革案」を創り上げていきます。そのプロセスの中で、対面およびe-ラーニングや国内外のフィールドワークにより、高等教育の基礎知識や最新動向を学びます。また、年に2回開催される集中セミナーでは、TLP受講者が集結し、プレゼンテーションやディスカッション、アドバイザーとのコンサルテーションを通じて、「改革案」を練成していきます。



“Self-Directed Learning”

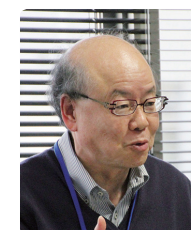
TLPは、社会人の学び直しに必要な柔軟な学習方法を確保し、いつでもどこでも学べるe-ラーニング科目を多数用意し、毎月レポート課題に取り組みます。また大学マネジメントを担うリーダーシップ力を向上させるため、受講者自らのペースで主体的にSelf-Directed Learning(自己主導型学習)で学びを進めていきます。

POINT 4

TLPアドバイザー



小笠原正明 先生
Masaaki OGASAWARA
北海道大学名誉教授
[専門] 放射線化学
考古物理化学
科学技術教育



吉武博通 先生
Hiromichi YOSHITAKE
首都大学東京理事
筑波大学名誉教授
[専門] 経営管理論
大学経営論



岩野雅子 先生
Masako IWANO
山口県立大学大学院
国際文化学研究所長
日本国際文化学会
常任理事 会長
[専門] 多文化教育
異文化交流、国際理解

